

月形町義務教育学校「新しい学校建設に係るワークショップ」まとめ【第1回～第4回】

令和6年2月

■「新しい学校(義務教育学校)へのアンケート調査」集計結果 全体まとめ

児童(小学4年生以上)

明るく交流できる学校
明るい、元気、協力、いじめがない、
快適、人が集まる

充実した学習空間
広い校舎、体育館、図書室
開放的な教室、自習室

生活環境
食堂、休憩スペース、フリースペース
ウォーターサーバー設置

教育カリキュラム
低学年と高学年が合同で学習
体育、科学の充実

部活動・行事の充実
小学校にも部活
月形ならではの行事

生徒(中学校全学年)

明るく交流できる学校
明るい、いじめがない、学年間交流
安全、キレイ、清潔、くつろぎ

充実した学習空間
広い校舎、体育館、図書室
開放的な教室、特別教室や設備の充実

生活環境
食堂、休憩スペース、フリースペース
エアコン設置

教育カリキュラム
低学年と高学年が合同で学習
語学、プログラミング、工作、討論

部活動・行事の充実
海外に修学旅行

保護者(小・中学校)

教育カリキュラム
期待)学力向上、教科担任制
社会性を育む教育、
小中の教師間の連携、中1ギャップの解消、
少人数、個別指導、学習設備のDX化
不安)いじめ対応、中学生の小学生への影響考慮
小6の最高学年意識低下、クラス担任との関わり減
教員数の削減、制服や指定ジャージのこと

学習・生活環境
期待)賑わい、異学年間交流
不安)中学生の小学生への影響考慮
先生と話しやすい環境づくり
校外学習の充実、行事・部活動の充実

地域開放希望
体育館、グラウンド、図書室
音楽室、PC室、会議室、フリースペース

避難場所として重視する点
快適性、プライバシーの確保
災害対策(安全性、備蓄、燃料、各種設備)

保護者(こども園)

教育カリキュラム
期待)学力安定、個別指導
不登校に寛大、教師間の情報共有、教員負担減
不安)教員数の勤務体制

学習・生活環境
期待)安心して楽しく通園、いじめがない
異学年間交流
不安)いじめ対応、中学生の小学生への影響考慮
中学生になる際の特別感減
中だるみや人間関係の固定化

地域開放希望
体育館、図書室、休日利用
技術室、家庭科室、学習スペース

避難場所として重視する点
快適性、プライバシーの確保
災害対策(安全性、備蓄、燃料、各種設備)

準備委員会委員

教育カリキュラム
期待)国際化教育、中1ギャップの解消
不安)児童数減少

学習・生活環境
期待)賑わい、異学年間交流
多様な学習空間、AIを活用した教育現場の整備
高校に向けた社会性を養う教育、不登校対応
不安)人間関係の固定化
中学生になる際の特別感減

地域開放希望
体育館、図書室
会議室、フリースペース、音響設備

避難場所として重視する点
快適性、プライバシーの確保
災害対策(備蓄)

教職員

教育環境・カリキュラム
期待)将来像、見通しを持った継続的指導
教科担任制、学習規律の統一、中1ギャップの解消
不安)教職員の負担増、人員配置や役割分担
人間関係の固定化、施設や設備の共有

学習環境
ICT活用、普通教室や多目的教室の充実
支援教室、フリースペース、図書室の充実
保健室、カウンセラー
黒板、エアコン、更衣室

学年間交流・地域の学校
異学年交流、小中合同行事
町民みんなの学校、図書室開放

教職員の労働環境
温熱・空調、ICT活用、セキュリティ
フリースペース

■「新しい学校(義務教育学校)へのアンケート調査」集計結果 個別まとめ-1

こんな学校にしたい
こんな学校ができたらうれしい

どのような校舎ができたらいいか

地域のために学校や自分ができること

児童
(小学4年生以上)

- 明るく交流できる学校
 - ・ 明るい、元気
 - ・ みんな仲良く・協力、いじめ・差別がない
 - ・ 快適で過ごしやすい、毎日行きたいと思える
 - ・ 今ある学校にできるだけ似せる
- 充実した学習空間
 - ・ 広く常に新しい校舎
 - ・ 楽に移動ができる
 - ・ みんなが自由に学習できる
 - ・ 大きな体育館
 - ・ 屋上にプール、更衣室
 - ・ 図書室の充実(広くするなど)
 - ・ 人工芝の設置
- 生活環境
 - ・ 食堂の設置
 - ・ 休憩スペースの設置
 - ・ ウォーターサーバーの設置
 - ・ 持ち物の自由化
- 教育カリキュラム
 - ・ 1~6年が一緒に勉強
 - ・ 体育の項目増、科学の勉強したい
- 部活動・行事の充実
 - ・ 小学校にも部活、中学生ころから中学校の部活をやる
 - ・ 月形ならではの行事の充実

- 明るく交流できる学校
 - ・ 明るくキレイ
 - ・ いじめ防止
 - ・ 人が集まる
- 充実した学習空間
 - ・ 外にでかいコート
 - ・ 広い体育館
 - ・ 開放的な教室、自由に話せる教室
 - ・ 障がい者対応の教室
 - ・ ちょっとした個室
 - ・ 学活の時の話し合い用の室
 - ・ 放課後に遊ぶ場所
 - ・ 自習室、家庭学習できる場所、勉強クラブだけの教室
 - ・ 教室に遊具
- 生活環境
 - ・ 自由に居られる場所
 - ・ 食堂の設置
 - ・ エスカレーター
 - ・ 漫画が読める場所
 - ・ ものが買える
 - ・ ウォーターサーバーの設置
- 部活動・行事の充実
 - ・ 得意な人が集まるクラブ

- ・ みんなで楽しく集まる(図書室など)
- ・ みんなで遊ぶ(グラウンドなど)
- ・ みんなが勉強できる場所
- ・ みんなでスポーツ
- ・ みんなでごみ拾い、資源回収
- ・ みんなでできる行事(運動会、マラソン大会など)
- ・ 募金箱で寄付
- ・ ラジオ体操
- ・ スポーツ専用の場所

生徒
(中学校全学年)

- 明るく交流できる学校
 - ・ みんな仲良く、いじめ・差別がない
 - ・ 先生が生徒に寄り添える、一人にならない
 - ・ 安全、キレイ、清潔
 - ・ 過ごしやすい、くつろげる空間、来ることが楽しみになる
 - ・ 学年間の交流ができる
- 充実した学習空間
 - ・ 大きな体育館
 - ・ 全学年自由に使える体育館
 - ・ 広い廊下
 - ・ 勉強に集中できる、勉強に熱心になれる
 - ・ 特別教室の設備充実、理科室を2室に
 - ・ 黒板をホワイトボードに
 - ・ ICTの活用
- 生活環境
 - ・ 女子と男子を明確に区分
 - ・ 木材を多用した校舎
 - ・ 特別教室、職員室にエアコン
 - ・ 家から持ってきた漫画が読める
 - ・ 登校時間を9時まで、休み時間が少ない
 - ・ ディズニーランドがある学校
- 教育カリキュラム
 - ・ 低学年と高学年が合同で学習
 - ・ 留学生がほしい、英語以外の語学の勉強
 - ・ 工作、プログラミングの授業
 - ・ 生徒が授業をする
 - ・ 討論・主張する場
- 部活動・行事の充実
 - ・ 海外に修学旅行

- 明るく交流できる学校
 - ・ 学年間の交流ができる場所
 - ・ カラーを統一、きれい、イマドキな校舎
 - ・ 安全に配慮、雨漏りがない校舎
- 充実した学習空間
 - ・ 広い校舎
 - ・ 広い体育館、体育館を2つに
 - ・ 間仕切りのない、開放的な教室
 - ・ 防音仕様の教室
 - ・ その人に合った教室
 - ・ 広い図書室
 - ・ 理科室を2室に
 - ・ 勉強を教え合える場所
 - ・ 「相談室」的教室
 - ・ パソコン室は不要
 - ・ 工具の収納場所確保
 - ・ 椅子をパソコン教室のように
 - ・ 黒板をホワイトボードに
 - ・ 高性能のパソコン用意
- 生活環境
 - ・ 皆が気軽、自由に使えるホールや広場、部屋
 - ・ 中学校か小学校のままがいい
 - ・ 昼寝ができる場所
 - ・ エアコン設置
 - ・ ゲーミングチェア、ゲーミングルーム
- 教育カリキュラム
 - ・ 先生が頑張る
 - ・ 1人1人の意見をしっかり聞く
 - ・ プログラミングの活動
- 部活動・行事の充実

- ・ みんなで集まる
- ・ 学年間で交流
- ・ 特別教室、体育館の地域開放
- ・ みんなでスポーツ
- ・ 学校内だけでなく地域の人との交流
- ・ 幼稚園との交流
- ・ ボランティア活動
- ・ 地域の活性化について生徒で集まって話し合い
- ・ 清掃活動、資源回収
- ・ 募金箱で寄付
- ・ 避難所機能
- ・ 防犯対策をしっかり
- ・ 生徒が授業をする
- ・ 先生が生徒へ積極的サポート
- ・ イベント・行事の充実
- ・ 部活の充実

■「新しい学校(義務教育学校)へのアンケート調査」集計結果 個別まとめ-2

保護者
(小・中学校)

義務教育学校に期待すること
大切にしたいこと

- 教育カリキュラム
 - ・ 学力向上
 - ・ 小学校高学年から中学レベルの学習
 - ・ 小学校高学年から教科担任制
 - ・ 教育の充実(社会性を育む、マナーリテラシー、英語)
 - ・ 学習面での小中の教師間の連携
 - ・ 少人数、個別指導
 - ・ 中1ギャップの解消
 - ・ 学習設備のDX化
- 学習・生活環境
 - ・ 賑わいある学校空間
 - ・ 異学年間の交流
 - ・ 中学生への小学生の行動の影響考慮
 - ・ 先生と話しやすい環境づくり
 - ・ 校外学習の充実
 - ・ 行事の精査
 - ・ 支援クラスは現状維持でOK
 - ・ 部活動の充実
- 伝統
 - ・ 140年の伝統、月形文化の継承

義務教育学校で心配に思っていること
疑問に思うこと・説明してほしいこと

- 教育カリキュラム
 - ・ 小学生と中学生が同じ校舎になる不安(怖がらないか)
 - ・ いじめ対応
 - ・ 小学校6年生の最高学年意識の低下
 - ・ 教科担任制によるクラス担任との関わり減への不安
 - ・ 教員数の削減
 - ・ 地方都市の子供が社会性を育むには
 - ・ 制服や指定ジャージのこと
 - ・ 他地域の義務教育学校での課題
- 学習・生活環境
 - ・ 学童保育施設への距離が遠くなる

地域開放で使えたらいいと思う
部屋、設備

- ・ 体育館
- ・ グラウンド
- ・ 図書室
- ・ 音楽室
- ・ パソコン室
- ・ 会議室
- ・ 高校生も含めた放課後の居場所づくり

避難場所として重要だと思うこと

- 快適性の確保
 - ・ 温熱環境
 - ・ 落ち着いて健康に過ごせる運動の場や道具
- プライバシーの確保
 - ・ LGBT対応
- 災害対策
 - ・ 駐車スペースの確保
 - ・ 備蓄品の充実
 - ・ 妊婦や高齢者は特に
 - ・ 建物の安全性(耐震性)
 - ・ 安心して使えるトイレの完備
 - ・ 携帯などの充電場所
 - ・ 自家発電設備
 - ・ 冬の停電時の備え(燃料、暖房器具、布団等)
 - ・ 教育機能の維持(授業への支障)
 - ・ 建物の構成や機能を誰もがわかりやすく理解、使用できるようにする

自由意見

- ・ 小学から中学へ上がる事への責任感や喜びがなくなってしまうようで、義務教育学校には、若干気持ちは後ろ向き。行事なども観戦しづらくなるのではないかと、不安に思う気持ちが大きい。
- ・ 支援クラスの子ども含め、これからも色々な子ども達を受け入れて頂けたら、ありがたい。
- ・ 子どもたちが安心して過ごせる学校、夢を育むことができる学校づくり
- ・ 子供が将来、故郷を大事に思えるような良い学校になればよい
- ・ 地域住民が参観できる日があると良い
- ・ 目まぐるしく動く世の中の変化の目を向け、LGBT対応やアクティブラーニング等、後手にならないようにしてほしい
- ・ 通学路など安全確保
- ・ 放課後の居場所となるような機能があると良い。公設塾、自習室、トレーニング室、ラーニングルームなど

保護者
(こども園)

- 教育カリキュラム
 - ・ 安心して通園できる
 - ・ 楽しく通園できる
 - ・ いじめ・差別がない
 - ・ 異学年交流
 - ・ 学力の安定
 - ・ 個々の能力に応じた発展的学習
 - ・ 学年にとらわれない学習機会
 - ・ 一貫教育なので環境変化がないこと
 - ・ 不登校に寛大
 - ・ 教職員での(1人1人に関する)情報共有
 - ・ (より質の高い授業のための)教員の負担減

- 教育カリキュラム
 - ・ 小学生と中学生が同じ校舎になる不安(体格差による危険性、上級生の悪行をまねてしまう)
 - ・ 上級生からのいじめ
 - ・ 小学生から中学生への特別感が失われること
 - ・ ずっと同じ空間による中だるみ
 - ・ ずっと同じ空間による人間関係のつまづきの長期化
 - ・ 教職員の勤務体制(クラブ活動の顧問はするのか)

- ・ 体育館
- ・ 図書室
- ・ 技術室
- ・ 家庭科室
- ・ 学習できる教室
- ・ 放課後に家庭学習できる場所
- ・ 休日利用可
- ・ 解放時の万全なセキュリティ対策

- 快適性の確保
 - ・ 温熱環境
 - ・ 大人より子供優先
 - ・ 安心して使えるトイレの完備
 - ・ ウォシュレット
 - ・ 浴室の整備
 - ・ バリアフリー対応
- プライバシーの確保
- 災害対策
 - ・ 備蓄品の充実
 - ・ 建物の安全性(耐震性)
 - ・ 自家発電設備

自由意見

- ・ 放課後に、子供たちが学校や体育館で自由に、もしくは外部委託での活動などが出来るようなシステムがあるといいと思う。スクールバスで帰って来れるような。
- ・ ほかの学校にはない、何かに特化した学校にするべきだと思う。月形町に来たい、このまちにずっといたいと思うような。医療費の無料など子供に優しい施策が沢山あるまちなので、ぜひ教育にも力をいれてほしい。大変だと思いますが、魅力ある義務教育学校の設立を期待しています！
- ・ 地域住民にも開放するということですが、防犯システムをきちんと整備した上で行っていただきたいです。その上で、可能なら部活動の指導を教員以外の地域の方をお願いすることも検討してみてもいいでしょうか。

■「新しい学校(義務教育学校)へのアンケート調査」集計結果 個別まとめ-3

準備委員会委員

一体型義務教育学校に期待すること
大切にしたいこと

- 教育カリキュラム
 - ・ 英会話教育の充実など国際化に向けた特色ある
 - ・ 中1ギャップの解消
- 学習・生活環境
 - ・ 新しく快適な校舎、先進的な義務教育学校
 - ・ 大きな学校で経験するようなことはできない、数少ないこのまちでのよい変化を
 - ・ 多様な学習空間
 - ・ AIを活用した教育現場の整備
 - ・ 不登校ぎみになってきた時の相談役。(親も子も)またそうなった場合の子供の居場所。寄り所。
- 学年間の交流
 - ・ 異学年間の交流

一体型義務教育学校で心配に思っていること
疑問に思うこと・説明してほしいこと

- 人員配置・教育カリキュラム
 - ・ 人口減少に伴う子供達の減少
 - ・ 人間関係の固定化への不安(ただでさえ月形町内というせまい世界で過ごす)
 - ・ 小学生から中学生への特別感が失われること(こどもたちの小→中へ変わるという感覚すらなくなる)
 - ・ 中→高になり、突然ひらける町外との差に適應できる社会で生きる力を身につけられるような教育、体験してほしい

地域開放で使えたらいいと思う
部屋、設備

- ・ 体育館
- ・ 図書室
- ・ 交流センターの代わりに集まれるような場所(こども会や、吹奏楽の集まりなど)
- ・ 地域の会議、会合に使える広いスペース
- ・ 音響設備:自分時間がもてるようになったら先生にから音楽を習ってみたい

避難場所として重要だと思うこと

- 快適性の確保
 - ・ 普段から見たり、使っている場所が避難場所となるのは、使い勝手もわかるし、安心できる
 - ・ 避難時の温度環境
- プライバシーの確保
- 災害対策
 - ・ 備蓄品の充実

自由意見

- ・ 多額の事業費を投入して建設する学校ですが、温泉の改修も進められていますが、将来の町財政、町民への影響は？
- ・ 少子化による生徒数の減少が懸念される。学校の発展のため町や議会がビジョンを示すことが必要と思う。
- ・ 少し先のように、子どもの学年で考えると、あっという間の開校だと思います。本当に少ない子どもたちで、利用できる子どもたちも限られますが、このアンケートがこどもたちに配られたように、皆、自分ごとのように議論を盛り上げて、いいものができたら、と強く思います。
- ・ 建設・維持も含めて、将来的に経済的負担の少ないコンパクトな学校づくりに努めることが必要だと考えます。

■「新しい学校(義務教育学校)へのアンケート調査」集計結果 個別まとめ-4

教職員

一体型義務教育学校に期待すること
大切にしたいこと

- 教育環境
 - ・ 良好な教育環境
 - ・ 多様な学習空間
 - ・ 将来像、見通しを持った指導と子供の成長
 - ・ 子どもが自分で選んで学ぶ機会の創出
 - ・ 9年を通じた教育活動
 - ・ 生活面、学習面での継続的な指導
 - ・ 学習規律の統一
 - ・ 中1ギャップの解消(教科担任制も活かせる)
- 教育カリキュラム
 - ・ 教科担任制の導入
 - ・ 教職員の専門性を生かした学習、生活指導
 - ・ 学習指導要領によらない月形独自のカリキュラム
- 学年間の交流
 - ・ 異学年間の交流(縦割りの良さを活かす)
 - ・ 小中合同での行事
 - ・ 小学校の教員にも空き時間ができる
- 地域のための学校づくり
 - ・ みんなの学校
 - ・ 町民が集まれる
 - ・ 図書館を併設し開かれた学校に

一体型義務教育学校で心配に思っていること
疑問に思うこと・説明してほしいこと

- 建物計画
 - ・ 校舎、施設設備がどうなるか
- 人員配置・教育カリキュラム
 - ・ 教職員の負担増(多忙化)への不安
 - ・ 職員の人事配置、役割分担
 - ・ 職員の担当時間数の平準化を図りたい(中学校での空き時間に小学校支援員の役割など)
 - ・ 教科担任制による小学校教員の中学校指導への心配、不安
 - ・ 教員免許の課題
 - ・ 一単位時間の差
 - ・ 小中一体による体育館や特別教室の共有(使用回数の削減など)への不安
 - ・ 小中一体による備品、消耗品の削減による教育活動への影響
 - ・ 人間関係の固定化への不安
 - ・ 合同行事などの難しさ(中学生は物足りなさを感じる)
 - ・ 部活動対応

新しい学校の授業で重要と思われる教室、
充実したい場所や必要な設備など

- 学習環境
 - ・ 使いやすい教室(持ち物をきれいにまとめられる広さ、収納)
 - ・ 多目的使用教室、フリースペース
 - ・ 複数の広い部屋、講堂、子どもたちが談話・交流できる小ホール
 - ・ 児童生徒がクールダウンできるスペース
 - ・ 囲まれたエリア
 - ・ 共同スペース(自習スペース、遊びスペース)
 - ・ 図書室の充実、くつろげる図書室
 - ・ 第2体育館的なもの
 - ・ 理科室x 2つ
 - ・ 音楽室
 - ・ 1Fにあってほしい
 - ・ 防音、一般教室から離れた場所
 - ・ 音楽準備室と楽器庫を併設
 - ・ エアコン設置
 - ・ 吹奏楽部と金管バンドが別部なら音楽室は2つ必要
 - ・ 家庭科室に洗濯機
 - ・ 保健室に洗濯機、シャワー
 - ・ カウンセラーが使えるカウンセラー室、カウンセラーの常駐
 - ・ 特別支援スペース
 - ・ 手洗い場、台所
 - ・ 可動間仕切り
 - ・ パソコン教室は、タブレットで代用できるので不要
 - ・ 第2保健室のような空間。または、準通級指導教室の様な存在(教育)相談室(目立たない場所に)
 - ・ 不登校生徒支援室
 - ・ 男女別の更衣室
 - ・ 1F~2Fへスロープ
 - ・ 黒板(上下に稼働、ライン入り)
 - ・ ドアをさわらないで出入りできるトイレ
 - ・ クーラーをすべての教室に
 - ・ タブレットを充電しながら使える場所
 - ・ 体力向上(新体力テストの向上)に向けた運動がすぐにとりくめるようなしくみ
- ITの活用
 - ・ 配付物のPDF化
 - ・ ITの活用がしやすい教室環境(プロジェクターの完備、ホワイトボード)
 - ・ アプリ、メールなどによる一斉連絡機能
 - ・ セキュリティ

教職員の労働環境の改善に役立つ機能や
勤務時間短縮につながる取り組みなど

- 温熱環境・空調
 - ・ 冷暖房を教室でも温度調節できるとよい
 - ・ 電灯自動制御
 - ・ 職員室にもエアコンは必要
 - ・ 冷暖房の自動制御
 - ・ 冷暖房や電気を職員室で一括管理できるシステム
 - ・ 職員室、校長室、公務補室を含めた特別教室や保健室、各教室の冷暖房設備
 - ・ 冷暖房の自動制御
- IT活用
 - ・ ロール紙が使用できるカラープリンター
 - ・ 教室背後の行事黒板や行事予定を電子黒板のようにデジタル化
 - ・ 教職員に連絡用タブレットを用意することで、児童の欠席連絡などの効率向上
 - ・ 玄関ロック解除やモニターの設置
- セキュリティ
 - ・ 男女別の更衣室
 - ・ セキュリティは、地元の人材を勤務時間後や土日常駐するシステムの導入により特に管理職の時間が保護されると考える。
 - ・ 更衣室が男女共同となっているのは、問題であると思います。
- 打ち合わせスペース
 - ・ 会議室というスペースは必要
- 休憩室
 - ・ 休憩室の充実
- その他
 - ・ 小中の先生と一緒にいると、得意分野で補え合えることが増える

自由意見

- ・ 地域の拠点、避難場所になることも考え、色々な使い方ができるようにすると良いと思います。例(岩見沢の中央小は、家庭科を1階に配置していました。)
- ・ 体育館に入る時の動線を、一般の方と児童・生徒で分けるようにするなど。
- ・ 新しく校舎が建つ周辺の歩道の整備をお願いしたいです。
- ・ 月形の学校給食の継続。地元の作物を取り入れられる給食センターが必要
- ・ 現場では、突発的に発生する生徒指導や特別な配慮の必要な生徒の対応(不登校等)のためのスペース(部屋)が必要になることがよくありますので、それについても考慮いただきたいです。

■第2回開校準備委員会での意見

除排雪について

- ・堆雪スペースが足りないのではないか
- ・バスターリーの除雪はどのように行うのか

各室について

- ・進路指導室は、生徒数も少なく、資料も多くないのでいらぬのではないか。

エレベーターについて

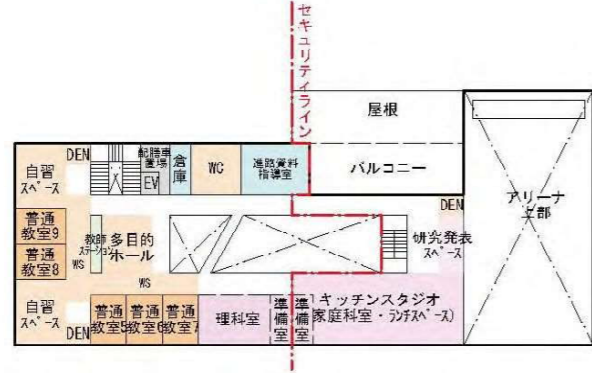
- ・ストレッチャー、車椅子が入ることができるエレベーターとしたい。
- ・地域開放エリア側にエレベーターがないため、どのように運用するのか。

通学について

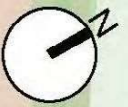
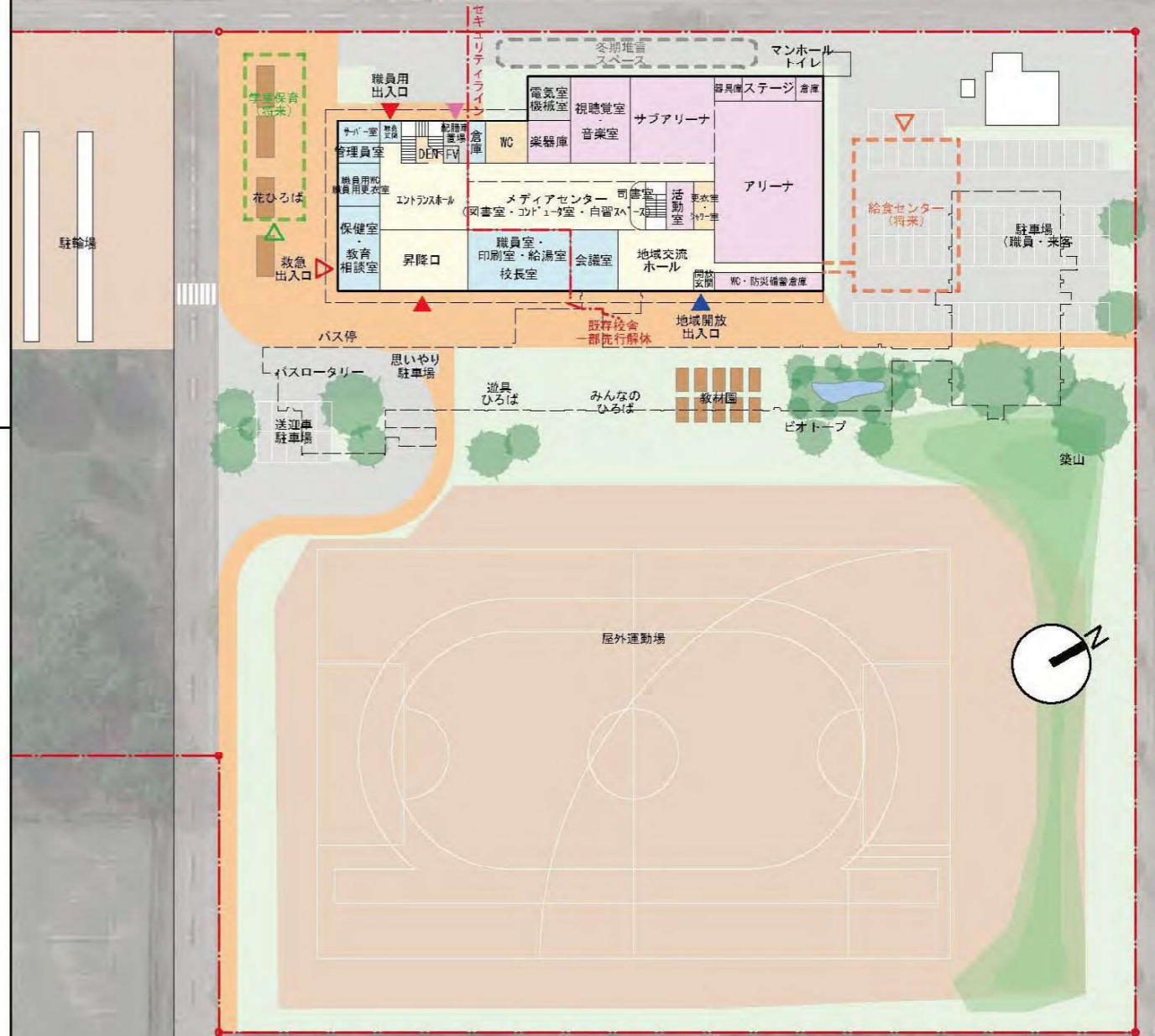
- ・自転車通学は継続して行う予定か、全てスクールバスで運用することで、通学路に関する懸念点については解決できるのではないか。

■プロポーザル時平面計画案

【3階平面図】



【1階平面図】



【2階平面図】

